



# かけはし

岩国市立錦中学校だより 第8号

令和4年(2022年) 8月26日(金)

<https://www.edu.city.iwakuni.yamaguchi.jp/site/nishiki-j/>



## もうすぐ2学期が始まります！

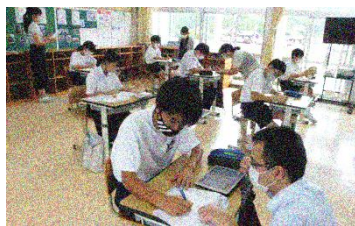
校長 田山 満則

早いもので、42日間の夏休みも終わろうとしています。

今年の夏も最高気温が35度を超える猛暑日が何度もあり、東北地方を中心に豪雨による災害が起きました。また、コロナウイルス感染症の収束どころか、第7波のピークさえ見通せない状況です。

そのような中、本校生徒は、感染対策を講じながら、部活動の練習に励み、合同体育祭実行委員の会議や応援練習等、計画的に準備を精力的に進めています。

本校としては、2学期以降も成長期にある生徒の学びと育ちを最大限保障しながら、学校運営を行ってまいります。ご理解、ご協力をお願いいたします。



◎ 8/25 夏休み勉強会の様子（錦清流小、宇佐川小からも先生方が参加してくださり、生徒のサポートをしてくださいました。）

## PTA親子奉仕作業 ご協力に感謝！

8月20日(土)の登校日は、親子奉仕作業を行いました。

全校生徒と多くの保護者や地域の方のご協力のお陰で、グラウンド一面に生えていた雑草がなくなり、きれいになりました。体育祭当日に向けて、これからも整備していきます。



作業始めの様子



作業後の様子



生徒会長常国さんのお礼のあいさつ

### 【令和4年度 第1回 錦清流小学校・錦中学校合同体育祭について(お願い)】

9月24日(土)開催予定の合同体育祭は、本来であれば、敬老席等を設け、多くの方にご観覧いただき、児童生徒の活躍する姿を応援していただきたいところですが、新型コロナウイルス感染症が拡大していることを踏まえ、下記のとおりとしますので、ご理解と御協力をお願いいたします。

※ 当日、提出いただく「観覧者名簿」に記載された児童生徒の家族・親族等とします。

## 坂道の桜並木を守っていく

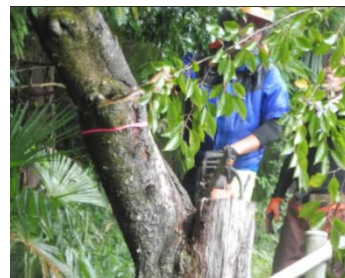
8月5日（金）の早朝、吉川林産興業の職員の方が、本校正門前坂道の桜の古木を伐採してくださいました。

桜の古木の何本かは、周囲のスギやヒノキの勢いにも押されて弱っていました。錦千守会の皆様に相談したところ、倒木の危険性があるとのことから、すぐに錦総合支所経由で段取りをしていただき、3本を伐採する大がかりな作業（右写真）をしてくださいました。ありがとうございました。

「この坂道の桜は、錦中学校創立前の広瀬中学校の時代に、私たちが苗木を植えたもの。70年前のことです。」と、桜並木の手入れをしてくださっていた田弘 保さん（桜木在住）から教えていただきました。

この桜並木は、春には見事な花を咲かせ、新年度のスタートを彩ってくれます。夏には坂道に木陰をつくり、登校する生徒を暑さから守ってくれます。

学校の所有地ではありませんが、錦中学校のシンボリックな桜並木です。秋には坂道掃除を行っており、残る桜の木を大切にすることを一層高めたいと思っています。また、伐採した樹木のそばに、新しい苗木を植えたいと考えています。



## 錦・美川の歴史や文化を知り、自然を体験！

8月10日（水）、錦中学校区の教職員約30名による小中一貫教育全体研修会を行いました。

課題別研修として、今回は、岩国徴古館 副館長の松岡智訓（まつおかともりのり）様を講師にお招きして、錦・美川地域の歴史や文化についてご講義いただきました。

広瀬は、吉川領ではなく萩の長州藩領であった。特産である和紙は錦川から舟で運び、南桑に勘定場があり、河口付近の今津に長州藩の蔵屋敷に保管した。など、多くの興味深いお話を聞くことができました。

学校では、児童生徒が郷土愛を身に付けるため「ふるさと学習」に力を入れています。今回の研修会で学んだことを二学期以降の指導に活かしてまいります。

7月28日の午前中、地域おこし協力隊の佐々木かおりさんが企画する「Shower Climbing」に本校の若手教員2名を含む7名が美川ムーバレー近くの梅の木川の自然を満喫しました。

澄んだ清流の美しさや心地よい冷たさを肌で感じた貴重な体験になったようです。



【講師の松岡副館長】